

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** です！
京都市会議員

発行：2023年7月16日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



今、どうなってる？焼却灰溶融施設 エコランド音羽の杜の見学会に行きました！



日本共産党西野さち子後援会は、「焼却灰溶融施設の無駄使い600億円を止めたけど、今どうなっているの？」「山の中に見える進入路の先の埋め立て地はどうなっているの？」などの疑問が、4月の統一地方選挙の時に市民の方から出されていました。そこで、後援会企画の第1弾として、焼却灰溶融施設と埋め立て地の見学会を計画し、6月23日に開催しました。参加者を20人に絞ってほしいとの市からの要望もあり、ぎりぎりの20人限定で実施しました。京都市のごみ問題や埋め立て地の歴史などを学んだあと、用意されたマイクロバスで山頂に移動しました。溶融施設の中は管理上危険ということで、施設の周囲をバスで1周した後、埋め立て地の

全貌が見渡せる建物へ移動し、説明を受けました。埋め立て地は焼却灰溶融施設がなくてもあと50年は使用可能とのことです。ただ、50年後のことを考えると、さらなるごみの減量が必要です。市政ウォッチング第2弾のご希望があれば、お近くの共産党員か西野議員までお知らせください。

議員日誌

南部クリーンセンター、リサイクルセンター、横大路学園を視察

共産党市会議員団の環境福祉委員が、京都市のごみの現状調査ということで、横大路にある南部クリーンセンターと同じ敷地内にあるリサイクルセンター、横大路学園を視察しました。リサイクルセンターと横大路学園は、障害者の皆さんがプラスチックごみの分別作業を行っておられる施設です。京都市では4月から容器包装プラとプラスチック製品を同じ資源袋で回収していますが、現状がどうなっているのか調査をしました。この間リチウム電池による火災が発生しています。火災で変色した施設も視察しました。最近よく利用されている携帯扇風機は充電式の電池が入っていますが、

プラ製品として電池が入ったまま廃棄されています。充電式電池は外す必要がありますが、市民にはなかなか周知がされていない現状が明らかになりました。



若者憲法集会の報告会（9条の会・醍醐）

9条の会・醍醐の定例会として、6月に行われた「若者憲法集会2023」に伏見から参加された青年から、報告を聞く会を開きました。集会には約1000人、そのあとのデモには1500人が参加されたということです。伏見の皆さんはデモの最後尾の辺だったということですが、



「先頭がどこにあるのか全く見えなくて、どこまでも続く隊列とコールに元気づけられた。」とのこと。前日行った靖国神社では、「多くの若者の命を奪った戦争を賛美するものが堂々と展示されていることに違和感を感じた。」と報告されました。

困ったときは…
日本共産党の生活相談所へ
毎週月・水・金曜日
午前10時から午後5時
まずはお電話ください!!

☎621-6717